

緊急

東山荘「ナラ枯れ」募金のお願い

9月、グランドから1号館(斎藤記念館)方面を見上げる。赤茶けた葉の木が「ナラ枯れ」にかかり枯死してしまったコナラたち。1号館周辺だけで30本以上のコナラ類が一斉に枯れてしまった。



2021年1月29日(金)までの緊急募金

2月から3月にかけて被害木の伐採を予定しています。皆さまからのご支援額により伐採計画が変わります。今年度で処理が間に合わない場合、来年度も二次募金をさせていただくことがあります。

目標金額

300万円



進捗状況はインスタ等で随時お知らせします→
また現在クラウドファンディングも検討中です。

現在、東山荘では、クヌギやコナラなどのドングリを落とす木々が一斉に枯れる「ナラ枯れ」被害が深刻化しています。被害拡大を防ぐためには一日も早い伐採と害虫駆除が必要です。皆さまからのご支援を心よりお願いします。

1号館(斎藤記念館)周辺の森や、No.3キャンプファイアー場周辺の裏山を中心に、今夏50本近くの木が「ナラ枯れ」(木の伝染病のひとつ)被害に合いました。これにより枯れてしまった木は腐るのが早く、放置しておくと倒木や枯れ枝の落下などの危険が大きくなります。また、早期に対応しないと、来春には再び害虫が活発化し、被害が東山荘全体に及ぶ危険があります。しかし、被害木の数量的多さに加え、今年のコロナ禍により、東山荘単体での対応には財政的に限界が生じています。皆さまからの募金を切にお願いする次第です。東山荘最大の財産である「豊かな自然」を守るため、皆さまのご支援を心よりお願い申し上げます。

100年後のこどもたちにも豊かな自然を残すために

東山荘で誰もが安心してのびのびと過ごし、そして遊ぶことが出来るのも、この豊かな自然体系があってこそです。東山荘オリジナルの「ネイチャープログラム」もまたこの自然無くしては成り立ちません。「ナラ枯れ」は手入れが行き届かなくなった里山が出す救難信号です。100年以上前から先人たちがコツコツと手を入れ、残してくれたこの大切な財産を、100年後のこどもたちにも残すべく、今後はかつての東山荘がそうであったように、計画的な伐採を進め森の若返りを進めてゆくと同時に、プログラムも活用しながら、伐採した木を使った薪や炭づくり、シイタケ栽培などを行い、自然と人との健やかな関係作りを育んでゆきます。

「ナラ枯れ」は木の伝染病のひとつです。6月から8月にかけてカシノナガキイムシという虫が生きているコナラやクヌギに孔をあけて侵入し病原菌を運び込み、樹液流動の停止をもたらします。若木よりも大径木の方が枯死しやすく、被害木を放置しておく翌年には被害が10倍100倍にも爆発的に増えると言われます。現在、御殿場市やその周辺、さらには箱根や富士山中腹でもかなり深刻な被害が発生しています。

「ナラ枯れ」について理解する

9月に神戸大学の黒田慶子先生をお招きし「『ナラ枯れ』セミナー」を講堂で開催。行政関係者にも出席いただき、近隣住民や企業・団体等多数参加。

済

被害状況の確認(右の地図)

済

被害木

健全木

伐採

募金

予防薬の注入
など

済

燻蒸処理・
チップ処理

募金

薪や炭、シイタ
ケのほだ木とし
て再利用

予定

長期的な視野に立ち、人と自然との
健やかな関係づくりを育んでゆく

(左) これまでの取り組みと今後の流れ (予定)

(下) 東山荘の「ナラ枯れ」被害状況 (数字は被害木の本数)



2020年9月時点。写真はGoogleEarthより借用

【募金要項】

◎募金名称：ナラ枯れ募金(一次) ◎目的：被害木の伐採処理費用 ◎目標金額：300万円

◎募集期間：2021年1月29日(金)まで

◎募金方法：郵便振替または銀行振込でお受けします。

①郵便振替：00800-6-66931 (付属の振替払込書(赤伝)をお使いいただくと送金手数料は無料です)
ニホンワイエムシーエードウメイ トウザンソウ

②銀行振込：スルガ銀行御殿場駅支店(普) 2407972 日本YMCA同盟 東山荘

*ナラ枯れ対策への募金は、公益財団法人への寄付金として、所得税・法人税の税制上の優遇措置があります。
また、一部の自治体では、個人住民税の寄付金控除の対象となります。

お問い合わせ：YMCA東山荘 (担当：ネイチャープログラム 阪田・盛岡)
〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052 電話：0550-83-1133 FAX：0550-83-1138
HP：https://www.ymcajapan.org/tozanso/ メール：sakata.yoshiaki@japanymca.org